



# 2026年3月期 第1四半期決算短信 [IFRS] (連結)

2025年7月30日

上場会社名 京セラ株式会社 上場取引所 東

コード番号 6971 URL <a href="https://www.kyocera.co.jp/">https://www.kyocera.co.jp/</a>

代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)谷本 秀夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員常務 (氏名) 千田 浩章 TEL 075-604-3500

配当支払開始予定日 -決算補足説明資料作成の有無:有

決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

### (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上		営業利益		税引前利益		親会社の 所有者に帰属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	478, 038	△4. 2	18, 550	△11.5	44, 563	△6.7	37, 143	0. 9	106, 831	132. 7
2025年3月期第1四半期	498, 868	4. 1	20, 956	△18.4	47, 765	△5.4	36, 797	△1.6	45, 916	△77.0

	基本的1株当たり 親会社の所有者に 帰属する四半期利益	希薄化後1株当たり 親会社の所有者に 帰属する四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	26. 37	_
2025年3月期第1四半期	26. 12	_

### (2)連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社の所有者に 帰属する持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	4, 568, 372	3, 314, 131	3, 288, 886	72. 0
2025年3月期	4, 511, 307	3, 243, 234	3, 217, 788	71. 3

#### 2. 配当の状況

2. 10 3 07 17 70								
		年間配当金						
	第1四半期末	半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計						
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2025年3月期	_	25. 00	_	25. 00	50.00			
2026年3月期	_							
2026年3月期(予想)		_	_	_	50.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無 2026年3月期の配当については、年間50円を予想しています。

#### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	5	営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 親会社の所有者に 帰属する当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1, 900, 000	△5. 7	55, 000	101. 5	95, 000	49. 3	70, 500	192. 6	50. 04

# (注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

「基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益」は、2026年3月期第1四半期の期中平均株式数を用いて算出 しています。

# ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更:無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更:無② ①以外の会計方針の変更 :無③ 会計上の見積りの変更 :無

#### (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期10	1, 510, 474, 320株	2025年3月期	1, 510, 474, 320株
2026年3月期10	101, 726, 373株	2025年3月期	101, 726, 205株
2026年3月期1Q	1, 408, 748, 003株	2025年3月期1Q	1, 408, 642, 800株

- ※ 添付される要約四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー:無
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
  - 1. 将来の見通しに関する記述等について

当決算短信に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点で入手できる情報に鑑みて、当社が予想を行い、所信を表明したものであり、既知及び未知のリスク、不確実な要因及びその他の要因を含んでいます。これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因は下記を含みますが、これらに限られるものではありません。

- (1) 日本及び世界経済の一般的な状況
- (2) 当社が事業や輸出を行う国における経済、政治、法律面の諸条件の想定外の変化
- (3) 為替レートの変動が当社の事業実績に及ぼす影響
- (4) 当社製品が直面する激しい競争による圧力
- (5) 当社の生産活動に用いられる原材料のサプライヤーの供給能力及びその価格の変動
- (6) 外部委託先や社内工程における製造の遅延又は不良の発生
- (7) 今後の取り組み又は現在進行中の研究開発が期待される成果を生まない事態
- (8) 買収した会社又は取得した資産から成果や事業機会が得られない事態
- (9) 優れた人材の確保が困難となる事態
- (10) サイバー攻撃等により当社の情報セキュリティが被害を受ける事態及びその復旧や維持に多額の費用が 必要となるリスク
- (11) 当社の企業秘密及び特許を含む知的財産権の保護が不十分である事態
- (12) 当社製品の製造及び販売を続ける上で必要なライセンスにかかる費用
- (13) 既存の法規制又は新たな法規制への意図しない抵触
- (14) 環境規制の強化による環境に関わる賠償責任及び遵守義務の負担
- (15) 世界的な気候変動に関連する諸課題への対応遅れによるコスト増や企業ブランドの低下を招く事態
- (16) 疾病・感染症の発生・拡大、テロ行為、国際紛争やその他類似の事態が当社の市場及びサプライチェーン に及ぼす影響
- (17) 地震その他の自然災害によって当社の本社や主要な事業関連施設並びに当社のサプライヤーや顧客が被害を受ける事態
- (18) 売掛債権の信用リスク
- (19) 当社が保有する金融商品の価値の変動
- (20) 当社の有形固定資産、のれん並びに無形資産の減損処理
- (21) 繰延税金資産及び法人税等の不確実性
- (22) 会計基準の変更

上記のリスク、不確実な要因及びその他の要因により、当社の実際の業績、事業活動、展開又は財政状態は、将来の見通しに明示又は黙示される将来の業績、事業活動、展開又は財政状態と大きく異なる場合があります。当社は当決算短信に含まれている将来の見通しについて、その内容を更新し公表する責任を負いません。

2. 決算補足説明資料の入手方法について 決算補足説明資料は、同日当社ホームページに掲載しています。

# 【添付資料】

# 〇 目次

1.	経'	営成績等の概況	2
	(1)	当四半期の経営成績の概況	2
	(2)	当四半期の財政状態の概況	5
	(3)	連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	7
2.	要	約四半期連結財務諸表及び主な注記	9
	(1)	要約四半期連結財政状態計算書	9
	(2)	要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	11
		(要約四半期連結損益計算書)	11
		(要約四半期連結包括利益計算書)	12
	(3)	要約四半期連結持分変動計算書	13
	(4)	要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	14
	(5)	要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	15
		(継続企業の前提に関する注記)	15
		(セグメント情報)	15

#### 1. 経営成績等の概況

#### (1) 当四半期の経営成績の概況

#### <連結業績>

当第1四半期連結累計期間(2025年4月1日から2025年6月30日まで)の世界経済は、インフレは抑制傾向となったものの、米国の関税政策の動向や地政学リスク等による不透明感から、緩やかな回復にとどまりました。当社の主要市場である半導体関連市場や情報通信市場においては、底堅く推移したAI関連を除き、低調な需要動向が継続しました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、米ドルに対して円高が進行したことを主因として、電子部品セグメント及びソリューションセグメントが減収となり、前第1四半期連結累計期間(2024年4月1日から2024年6月30日まで)に比べ、20,830百万円(4.2%)減少の478,038百万円となりました。

利益は、各事業における原価低減や構造改革による収益性改善効果はあったものの、減収の影響に加え、シリコンダイオード・パワー半導体事業の譲渡契約締結に伴う一時損失約21億円を計上したことにより減少しました。これにより、営業利益は前第1四半期連結累計期間に比べ、2,406百万円(11.5%)減少の18,550百万円、税引前利益は同3,202百万円(6.7%)減少の44,563百万円となりました。なお、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、KDDI株式会社(以下、KDDI)の株式売却に伴う税額調整により、税金費用が約40億円減少したことを主因に、同346百万円(0.9%)増加の37,143百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間の平均為替レートは、対米ドルは前第1四半期連結累計期間に比べ11円 (7.1%)円高の145円、対ユーロは同4円(2.4%)円高の164円となりました。この結果、当第1四半 期連結累計期間の邦貨換算後の売上高は前第1四半期連結累計期間に比べ約220億円、税引前利益は約17億円押し下げられました。

【連結業績】 (百万円)

	前第1四半期連絡 (自 2024年) 至 2024年		当第1四半期連結累計期 (自 2025年 4月 1日 至 2025年 6月30日)		増	減
	金額	売上高比 (%)	金額	売上高比 (%)	増減金額	増減率 (%)
売上高	498, 868	100.0	478, 038	100.0	△20, 830	△4.2
営業利益	20, 956	4. 2	18, 550	3.9	△2, 406	△11.5
税引前利益	47, 765	9.6	44, 563	9.3	△3, 202	△6. 7
親会社の所有者に帰属する四半期利益	36, 797	7.4	37, 143	7.8	346	0.9
米ドル平均為替レート (円)	156	_	145	_	_	-
ユーロ平均為替レート (円)	168	_	164	_	_	_
設備投資額	31, 914	6. 4	59, 015	12. 3	27, 101	84. 9
有形固定資産 減価償却費	28, 844	5.8	26, 871	5. 6	△1, 973	△6.8
研究開発費	29, 529	5. 9	27, 705	5.8	△1,824	△6. 2

## <レポーティングセグメント別の業績>

#### ① コアコンポーネント

当第1四半期連結累計期間の売上高は、前第1四半期連結累計期間とほぼ横ばいの145,856百万円となりました。事業利益は同1,271百万円(9.8%)増加の14,188百万円となり、利益率は9.7%へ向上しました。

売上高は、産業・車載用部品、半導体関連部品共に前第1四半期連結累計期間とほぼ横ばいとなりました。事業利益は、半導体部品セラミック材料事業が前第1四半期連結累計期間に及ばなかったものの、半導体部品有機材料事業における構造改革の効果、及び自動車部品事業の増益が寄与したことにより増加しました。

#### ② 電子部品

売上高は、主に米ドルに対する円高進行の影響により減少しました。事業利益は、Kyocera AVX Components Corporationグループにおける構造改革の効果はあったものの、減収の影響に加え、シリコンダイオード・パワー半導体事業の譲渡契約締結に伴う一時損失を計上したことにより減少しました。

## ③ ソリューション

当第1四半期連結累計期間の売上高は、前第1四半期連結累計期間に比べ16,035百万円 (6.0%) 減少の253,007百万円となりました。事業利益は同690百万円 (3.5%) 減少の18,879百万円となりましたが、利益率は7.5%へ向上しました。

売上高は、プリンティングデバイス事業等が増収となったものの、円高の影響を主因に機械工具事業やドキュメントソリューション事業等が減収となったことから、減少しました。事業利益は、各事業での原価低減への取り組み等により減収影響を吸収し、ほぼ横ばいとなりました。

## 【レポーティングセグメント別売上高】

(百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年 6月30日)		当第1四半期連絡 (自 2025年 至 2025年		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	増減金額	増減率 (%)
コアコンポーネント	145, 088	29. 1	145, 856	30. 5	768	0. 5
産業・車載用部品	65, 722	13. 2	65, 270	13. 6	△452	△0. 7
半導体関連部品	73, 597	14. 7	74, 519	15. 6	922	1. 3
その他	5, 769	1. 2	6, 067	1. 3	298	5. 2
電子部品	89, 712	18. 0	83, 864	17. 6	△5, 848	△6. 5
ソリューション	269, 042	53. 9	253, 007	52. 9	△16, 035	△6. 0
機械工具	85, 865	17. 2	80, 038	16. 7	△5, 827	△6.8
ドキュメントソリューション	115, 037	23. 0	107, 415	22. 5	△7, 622	△6. 6
コミュニケーション	51, 318	10. 3	45, 586	9. 5	△5, 732	△11. 2
その他	16, 822	3. 4	19, 968	4. 2	3, 146	18. 7
その他の事業	4, 214	0.8	3, 430	0. 7	△784	△18.6
調整及び消去	△9, 188	△1.8	△8, 119	△1. 7	1, 069	_
売上高	498, 868	100.0	478, 038	100.0	△20, 830	△4. 2

# 【レポーティングセグメント別利益(△損失)】

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年 6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年 6月30日)		増減	
	金額	売上高比 (%)	金額	売上高比 (%)	増減金額	増減率 (%)
コアコンポーネント	12, 917	8. 9	14, 188	9. 7	1, 271	9.8
産業・車載用部品	6, 172	9. 4	7, 777	11. 9	1,605	26. 0
半導体関連部品	6, 472	8.8	6, 236	8. 4	△236	△3.6
その他	273	4. 7	175	2. 9	△98	△35. 9
電子部品	1, 055	1.2	△3, 008	_	△4, 063	
ソリューション	19, 569	7. 3	18, 879	7. 5	△690	△3. 5
機械工具	6, 010	7. 0	6, 551	8. 2	541	9.0
ドキュメントソリューション	11, 340	9. 9	9, 753	9. 1	△1, 587	△14. 0
コミュニケーション	679	1.3	206	0. 5	△473	△69. 7
その他	1, 540	9. 2	2, 369	11. 9	829	53.8
その他の事業	△11, 388	_	△10, 129	_	1, 259	_
事業利益計	22, 153	4. 4	19, 930	4. 2	△2, 223	△10.0
本社部門損益等	25, 612	_	24, 633	_	△979	△3.8
税引前利益	47, 765	9. 6	44, 563	9. 3	△3, 202	△6. 7

<sup>(</sup>注) 当社は、当連結会計年度より、前連結会計年度まで「コアコンポーネント」セグメントの「その他」に含めていた 宝飾・応用商品事業を「ソリューション」セグメントの「その他」に含め、「ソリューション」セグメントの「そ の他」に含めていたディスプレイ事業を「コアコンポーネント」セグメントの「産業・車載用部品」に含めて業績 管理することとしました。これに伴い、前第1四半期連結累計期間の業績は、この管理区分にて表示しています。

#### (2) 当四半期の財政状態の概況

### <連結財政状態の状況>

当第1四半期連結累計期間において、当社は、所有するKDDI普通株式の一部について、KDDIが実施した自己株式の公開買付け(以下、本公開買付け)に応募し、以下のとおり買い付けられました(以下、本株式売却)。

#### ①本公開買付けへの応募前後の所有株式の状況

a. 本公開買付け前の所有株式数	670, 192, 000株(所有割合:16. 85%)
b. 本公開買付けへの応募株式数	108, 365, 800株(所有割合:2. 72%)
c. 本公開買付けの売却株式数	108, 058, 400株(所有割合:2. 72%)
d. 本公開買付け後の所有株式数	562, 133, 600株(所有割合:14. 13%)

(注) 「所有割合」は、いずれも、KDDIが2025年5月14日に公表した「2025年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)」に記載された2025年3月末日時点の同社の発行済株式総数から同時点の自己株式数(役員報酬BIP信託口が所有する同社株式を含む)を差し引いた株式数(3,978,455,100株。KDDIは2025年4月1日を効力発生日として、同社普通株式1株につき2株の割合で株式の分割を実施しており、当株数は分割を反映した数値です。)に基づき計算し、小数点以下第三位を四捨五入しています。

# ②売却株式数及び売却価格

a. 売却株式数	普通株式 108,058,400株
b. 売却価格	1株につき2,307円
c. 売却総額	249, 290, 728, 800円

当社の当第1四半期連結会計期間末における財政状態は、本株式売却をはじめとする影響により、次のとおりとなりました。

資産合計は、本株式売却により資本性証券が減少した一方、売却に伴う未収入金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ57,065百万円増加し、4,568,372百万円となりました。負債合計は、主に本株式売却に伴い未払法人所得税が増加した一方、繰延税金負債を一部取り崩したことにより、前連結会計年度末に比べ13,832百万円減少し、1,254,241百万円となりました。資本合計は、主に保有株式の時価評価額増加により、前連結会計年度末に比べ70,897百万円増加し、3,314,131百万円となりました。なお、本株式売却により生じた利益179,458百万円(税引後)は、その他の資本の構成要素で認識し、直ちに利益剰余金に振り替えています。

【連結財政状態】 (百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2025年6月30日)	増減金額
資産合計	4, 511, 307	4, 568, 372	57, 065
負債合計	1, 268, 073	1, 254, 241	△13, 832
資本合計	3, 243, 234	3, 314, 131	70, 897

## <連結キャッシュ・フローの状況>

現金及び現金同等物の当四半期末残高は、当期首残高の444,744百万円に比べ、14,524百万円減少し、430,220百万円となりました。

### ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・インは、前第1四半期連結累計期間の61,692百万円に比べ、11,027百万円増加し、72,719百万円となりました。これは主に、法人所得税等の支払額が減少したことによるものです。

### ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・アウトは、前第1四半期連結累計期間の41,750百万円に比べ、1,141百万円減少し、40,609百万円となりました。これは主に、有形固定資産の購入による支出が増加した一方、有価証券の購入による支出が減少したことによるものです。

#### ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・アウトは、前第1四半期連結累計期間の42,229百万円に比べ、2,367百万円増加し、44,596百万円となりました。これは主に、当第1四半期連結累計期間に短期借入金が減少したことによるものです。

### 【連結キャッシュ・フロー】

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年 6月30日)	増減金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	61, 692	72, 719	11, 027
投資活動によるキャッシュ・フロー	△41, 750	△40, 609	1, 141
財務活動によるキャッシュ・フロー	△42, 229	△44, 596	△2, 367
現金及び現金同等物に係る換算差額	15, 601	△2, 038	△17, 639
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6, 686	△14, 524	△7, 838
現金及び現金同等物の期首残高	424, 792	444, 744	19, 952
現金及び現金同等物の四半期末残高	418, 106	430, 220	12, 114

## (3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

当連結会計年度(2025年4月1日から2026年3月31日まで)の通期連結業績予想は、本年5月の公表数値から変更はなく、また、レポーティングセグメント別の業績予想についても変更はありません。これらの将来予測情報については、【サマリー情報】「※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項 1. 将来の見通しに関する記述等について」をご参照ください。

【通期連結業績予想】 (百万円)

[是沙廷州 不原] [2]							
	(自 2024年	(自 2024年 4月 1日 (自 20		i連結会計年度 2025年 4月 1日 2026年 3月31日)		減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	増減金額	増減率 (%)	
売上高	2, 014, 454	100.0	1, 900, 000	100.0	△114, 454	△5. 7	
営業利益	27, 299	1. 4	55, 000	2. 9	27, 701	101.5	
税引前利益	63, 631	3. 2	95, 000	5. 0	31, 369	49. 3	
親会社の所有者に帰属する当期利益	24, 097	1. 2	70, 500	3. 7	46, 403	192. 6	
米ドル平均為替レート (円)	153	_	135	_	_		
ユーロ平均為替レート (円)	164	_	150	_	_	_	
設備投資額	141, 932	7.0	180, 000	9. 5	38, 068	26. 8	
有形固定資産 減価償却費	112, 077	5. 6	120, 000	6. 3	7, 923	7. 1	
研究開発費	116, 087	5.8	120, 000	6. 3	3, 913	3. 4	

# 【レポーティングセグメント別売上高予想】

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)		当連結会計 (自 2025年 至 2026年		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	増減金額	増減率 (%)
コアコンポーネント	591, 720	29. 4	547, 000	28.8	△44, 720	△7. 6
産業・車載用部品	267, 028	13. 3	250, 000	13. 2	△17, 028	△6.4
半導体関連部品	300, 765	14. 9	272, 000	14. 3	△28, 765	△9.6
その他	23, 927	1. 2	25, 000	1. 3	1, 073	4. 5
電子部品	354, 646	17. 6	330, 000	17. 4	△24, 646	△6. 9
ソリューション	1, 086, 367	53. 9	1, 041, 000	54.8	△45, 367	△4. 2
機械工具	305, 876	15. 2	292, 000	15. 4	△13, 876	△4. 5
ドキュメントソリューション	479, 964	23.8	455, 000	23. 9	△24, 964	△5. 2
コミュニケーション	225, 497	11. 2	214, 000	11. 3	△11, 497	△5. 1
その他	75, 030	3. 7	80, 000	4. 2	4, 970	6. 6
その他の事業	17, 114	0.9	12, 000	0.6	△5, 114	△29. 9
調整及び消去	△35, 393	△1.8	△30, 000	△1.6	5, 393	_
売上高	2, 014, 454	100.0	1, 900, 000	100.0	△114, 454	△5. 7

# 【レポーティングセグメント別利益(△損失)予想】

	前連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)		当連結会計 (自 2025年 至 2026年		増減		
	金額	売上高比 (%)	金額	売上高比 (%)	増減金額	増減率 (%)	
コアコンポーネント	△1,889	_	40, 400	7. 4	42, 289	_	
産業・車載用部品	24, 673	9. 2	16, 000	6. 4	△8, 673	△35. 2	
半導体関連部品	△27, 824		23, 000	8. 5	50, 824	_	
その他	1, 262	5. 3	1, 400	5. 6	138	10. 9	
電子部品	△818		10,000	3.0	10, 818		
ソリューション	73, 696	6.8	64, 000	6. 1	△9, 696	△13. 2	
機械工具	15, 707	5. 1	9,000	3. 1	△6, 707	△42. 7	
ドキュメントソリューション	49, 038	10. 2	40,000	8.8	△9, 038	△18. 4	
コミュニケーション	9, 347	4. 1	9, 500	4. 4	153	1.6	
その他	△396		5, 500	6. 9	5, 896		
その他の事業	△46, 990		△49, 000		△2,010	_	
事業利益計	23, 999	1. 2	65, 400	3. 4	41, 401	172. 5	
本社部門損益等	39, 632	_	29, 600		△10, 032	△25.3	
税引前利益	63, 631	3. 2	95, 000	5. 0	31, 369	49. 3	

<sup>(</sup>注) 当社は、当連結会計年度より、前連結会計年度まで「コアコンポーネント」セグメントの「その他」に含めていた 宝飾・応用商品事業を「ソリューション」セグメントの「その他」に含め、「ソリューション」セグメントの「そ の他」に含めていたディスプレイ事業を「コアコンポーネント」セグメントの「産業・車載用部品」に含めて業績 管理することとしました。これに伴い、前連結会計年度の業績は、この管理区分にて表示しています。

# 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

# (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(1) 安州四十朔廷相州 收机燃间 异官	前連結会計 (2025年3月)	·年度 31日)	当第1四半 連結会計類 (2025年6月	朝間	増減金額
	金額	構成比	金額	構成比	
	百万円	%	百万円	%	百万円
資産の部					
流動資産					
現金及び現金同等物	444, 744		430, 220		△14, 524
営業債権及びその他の債権	382, 584		602, 632		220, 048
その他の金融資産	28, 643		29, 673		1,030
棚卸資産	521, 813		526, 866		5, 053
未収法人所得税	10, 498		11, 245		747
その他の流動資産	47, 466		50, 022		2, 556
流動資産合計	1, 435, 748	31.8	1, 650, 658	36. 1	214, 910
非流動資産					
資本性証券及び負債性証券	1, 704, 708		1, 521, 363		△183, 345
持分法で会計処理されている投資	15, 474		15, 512		38
その他の金融資産	50, 068		52, 337		2, 269
有形固定資産	651, 949		680, 592		28, 643
使用権資産	81, 793		79, 883		△1, 910
のれん	282, 239		281, 919		△320
無形資産	142, 050		138, 040		△4, 010
繰延税金資産	43, 870		45, 265		1, 395
その他の非流動資産	103, 408		102, 803		△605
非流動資産合計	3, 075, 559	68. 2	2, 917, 714	63. 9	△157, 845
資産合計	4, 511, 307	100.0	4, 568, 372	100.0	57, 065

	前連結会計 (2025年3月		当第1四半 連結会計 (2025年6月)	期間	増減金額
	金額	構成比	金額	構成比	
	百万円	%	百万円	%	百万円
負債及び資本の部					
負債の部					
流動負債					
借入金	44, 386		42, 006		△2, 380
営業債務及びその他の債務	207, 029		221, 887		14, 858
リース負債	25, 439		25, 461		22
その他の金融負債	1, 437		5, 105		3, 668
未払法人所得税	15, 168		48, 280		33, 112
未払費用	140, 270		120, 431		△19, 839
引当金	9, 381		8, 352		△1,029
その他の流動負債	48, 572		60, 454		11, 882
流動負債合計	491, 682	10. 9	531, 976	11. 7	40, 294
非流動負債					
借入金	202, 577		204, 773		2, 196
リース負債	69, 980		68, 583		△1, 397
退職給付に係る負債	8,771		8, 866		95
繰延税金負債	468, 781		415, 116		△53, 665
引当金	15, 968		15, 248		△720
その他の非流動負債	10, 314		9, 679		△635
非流動負債合計	776, 391	17. 2	722, 265	15.8	△54, 126
負債合計	1, 268, 073	28. 1	1, 254, 241	27. 5	△13, 832
資本の部					
資本金	115, 703		115, 703		_
資本剰余金	118, 802		118, 802		_
利益剰余金	1, 942, 485		2, 123, 291		180, 806
その他の資本の構成要素	1, 183, 792		1, 074, 084		△109, 708
自己株式	△142, 994		△142, 994		$\triangle 0$
親会社の所有者に帰属する持分合計	3, 217, 788	71. 3	3, 288, 886	72. 0	71, 098
非支配持分	25, 446	0.6	25, 245	0.5	△201
資本合計	3, 243, 234	71. 9	3, 314, 131	72. 5	70, 897
負債及び資本合計	4, 511, 307	100.0	4, 568, 372	100.0	57, 065

# (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 (要約四半期連結損益計算書)

	前第1四半期連結累 (自 2024年 4月 至 2024年 6月	1日	当第1四半期連結累 (自 2025年 4月 至 2025年 6月	1日	増減	
	金額	比率	金額	比率	増減金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	498, 868	100.0	478, 038	100.0	△20, 830	$\triangle 4.2$
売上原価	353, 917	70. 9	337, 277	70. 6	△16, 640	△4. 7
売上総利益	144, 951	29. 1	140, 761	29. 4	△4, 190	△2.9
販売費及び一般管理費	123, 995	24. 9	122, 211	25. 5	△1, 784	△1.4
営業利益	20, 956	4. 2	18, 550	3. 9	△2, 406	△11.5
金融収益	28, 287	5. 7	28, 824	6. 0	537	1. 9
金融費用	2, 510	0.5	4, 107	0.9	1, 597	63. 6
持分法による投資損益	427	0. 1	432	0. 1	5	1. 2
その他一純額	605	0. 1	864	0. 2	259	42.8
税引前利益	47, 765	9. 6	44, 563	9. 3	△3, 202	△6. 7
法人所得税費用	10, 175	2. 1	6, 793	1. 4	△3, 382	△33. 2
四半期利益	37, 590	7.5	37, 770	7. 9	180	0.5
四半期利益の帰属:						
親会社の所有者	36, 797	7. 4	37, 143	7.8	346	0.9
非支配持分	793	0. 1	627	0. 1	△166	△20.9
四半期利益	37, 590	7. 5	37, 770	7. 9	180	0.5
1株当たり情報 親会社の所有者に帰属する 四半期利益:						
- 基本的及び希薄化後(円)	26. 12		26. 37			

# (要約四半期連結包括利益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年 6月30日)	増減金額
	金額	金額	
	百万円	百万円	百万円
四半期利益	37, 590	37, 770	180
その他の包括利益一税効果控除後			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	△51, 801	77, 104	128, 905
確定給付制度の再測定	_	△137	△137
純損益に振り替えられることのない項目合計	△51,801	76, 967	128, 768
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動	11	39	28
在外営業活動体の換算差額	60, 053	△7, 919	△67, 972
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	63	△26	△89
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	60, 127	△7, 906	△68, 033
その他の包括利益計	8, 326	69, 061	60, 735
四半期包括利益	45, 916	106, 831	60, 915
四半期包括利益の帰属:			
親会社の所有者	44, 548	106, 317	61, 769
非支配持分	1, 368	514	△854
四半期包括利益	45, 916	106, 831	60, 915

# (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(百万円)

		親	会社の所有者	に帰属する持	分			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計	非支配持分	資本合計
2024年4月1日残高	115, 703	118, 754	1, 967, 527	1, 166, 752	△143, 141	3, 225, 595	27, 263	3, 252, 858
四半期利益			36, 797			36, 797	793	37, 590
その他の包括利益				7, 751		7, 751	575	8, 326
四半期包括利益計	_	_	36, 797	7, 751	_	44, 548	1, 368	45, 916
配当金			△35, 216			△35, 216	△1, 294	△36, 510
自己株式の取得					△1	△1		$\triangle 1$
自己株式の処分		0			0	0		0
非支配持分との取引						_	3	3
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替			345	△345		_		_
その他		2	△8			△6		△6
2024年6月30日残高	115, 703	118, 756	1, 969, 445	1, 174, 158	△143, 142	3, 234, 920	27, 340	3, 262, 260

# 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

								( 🖂 /3   3/
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	是会社の所有者	に帰属する持	 分			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計	非支配持分	資本合計
2025年4月1日残高	115, 703	118, 802	1, 942, 485	1, 183, 792	△142, 994	3, 217, 788	25, 446	3, 243, 234
四半期利益			37, 143			37, 143	627	37, 770
その他の包括利益				69, 174		69, 174	△113	69, 061
四半期包括利益計	_	_	37, 143	69, 174	_	106, 317	514	106, 831
配当金			△35, 219			△35, 219	△715	△35, 934
自己株式の取得					$\triangle 0$	$\triangle 0$		$\triangle 0$
自己株式の処分						_		_
非支配持分との取引						_		_
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替			178, 882	△178, 882		_		_
その他						_		_
2025年6月30日残高	115, 703	118, 802	2, 123, 291	1, 074, 084	△142, 994	3, 288, 886	25, 245	3, 314, 131

# (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年 6月30日)	増減金額
	金額	金額	
	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー			
四半期利益	37, 590	37, 770	180
減価償却費及び償却費	41, 127	38, 777	△2, 350
金融収益及び金融費用	△25,777	△24, 717	1,060
持分法による投資損益	△427	△432	$\triangle 5$
有形固定資産売却損益	△131	11	142
法人所得税費用	10, 175	6, 793	△3, 382
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	33, 059	27, 066	$\triangle 5,993$
棚卸資産の増減額(△は増加)	$\triangle 4,304$	△8, 364	$\triangle 4,060$
その他の資産の増減額(△は増加)	△3,067	△1, 324	1, 743
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△13, 505	△9, 130	4, 375
未払費用の増減額(△は減少)	△18, 309	△19, 547	△1, 238
その他の負債の増減額(△は減少)	8, 629	14, 388	5, 759
その他一純額	△7, 211	716	7, 927
小計	57, 849	62, 007	4, 158
利息及び配当金の受取額	27, 938	28, 567	629
利息の支払額	△1,064	$\triangle 1,525$	△461
法人所得税の支払額又は還付額(△は支払)	△23, 031	△16, 330	6, 701
営業活動によるキャッシュ・フロー	61, 692	72, 719	11, 027
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の購入による支出	△34, 300	△36, 180	△1,880
無形資産の購入による支出	△3,811	△3, 230	581
有形固定資産の売却による収入	673	536	△137
定期預金及び譲渡性預金の預入	△2, 178	△3, 587	△1, 409
定期預金及び譲渡性預金の解約	2, 355	2, 164	△191
有価証券の購入による支出	△5, 510	△298	5, 212
有価証券の売却及び償還による収入	1,034	59	$\triangle 975$
その他―純額	△13	△73	△60
投資活動によるキャッシュ・フロー	△41, 750	△40, 609	1, 141
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額(△は減少)	_	△3, 290	△3, 290
長期借入金の調達	4,080	3, 795	△285
長期借入金の返済	△2, 928	△2, 380	548
リース負債の返済	$\triangle$ 7, 625	△7, 360	265
配当金の支払額	△35, 760	△35, 360	400
自己株式の取得による支出	Δ1	△0	1
その他一純額	5	_ · ∆1	$\triangle 6$
財務活動によるキャッシュ・フロー	△42, 229	△44, 596	△2, 367
THAT WITH A FIRM WALL FOR IN THE WALL FOR			A
現金及び現金同等物に係る換算差額	15, 601	△2, 038	△17, 639
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,686	△14, 524	△7, 838
現金及び現金同等物の期首残高	424, 792	444, 744	19, 952
現金及び現金同等物の四半期末残高	418, 106	430, 220	12, 114

### (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

#### (セグメント情報)

# ① レポーティングセグメントの概要

当社のレポーティングセグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、マネジメントが経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっています。

なお、当社のレポーティングセグメントは、事業セグメントの区分と同じとしています。 各レポーティングセグメントの主要事業・子会社は次のとおりです。

レポーティング セグメント	主要事業・子会社
コアコンポーネント	ファインセラミック部品、自動車部品、ディスプレイ、光学部品、 セラミック材料、有機材料、医療機器
電子部品	電子部品、Kyocera AVX Components Corporation
ソリューション	機械工具、情報機器(京セラドキュメントソリューションズ㈱)、 通信機器、情報通信サービス(京セラコミュニケーションシステム㈱)、 スマートエナジー、プリンティングデバイス、宝飾・応用商品

また、当社は、当連結会計年度より、前連結会計年度まで「コアコンポーネント」セグメントに含めていた宝飾・応用商品事業を「ソリューション」セグメントに含めることとし、「ソリューション」セグメントに含めていたディスプレイ事業を「コアコンポーネント」セグメントに含めて業績管理することとしました。これに伴い、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、この管理区分にて表示しています。

② レポーティングセグメントに関する情報 前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は次のとおりです。

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

	レポーティングセグメント			スの他の東世		细球发	
	コアコン ポーネント	電子部品	ソリュー ション	その他の事業 (注)1	合計	調整額 (注) 2	連結合計
売上高							
外部売上高	144, 914	89, 442	261, 672	2, 840	498, 868	_	498, 868
セグメント間取引	174	270	7, 370	1, 374	9, 188	△9, 188	_
合 計	145, 088	89, 712	269, 042	4, 214	508, 056	△9, 188	498, 868
事業利益 (△損失)	12, 917	1, 055	19, 569	△11, 388	22, 153	_	22, 153
本社部門損益等(注)3	_	_	_	_	_	_	25, 612
税引前利益	_	_	_	_	_	_	47, 765
その他の項目							
設備投資額 (有形固定資産)	11, 603	6, 526	8, 037	1, 092	27, 258	4, 656	31, 914
減価償却費及び償却費	13, 021	8, 813	14, 114	2, 522	38, 470	2, 657	41, 127
研究開発費	5, 546	4, 132	10, 076	9, 775	29, 529	_	29, 529
持分法による投資損益	_	_	61	_	61	366	427

- (注) 1 「その他の事業」の区分はレポーティングセグメントに含まれない事業セグメントであり、主にGaNデバイス事業及びレポーティングセグメントに帰属しない研究開発費等です。
  - 2 調整額は次のとおりです。
  - (1)セグメント間取引の調整額は、セグメント間取引消去です。
  - (2) 設備投資額(有形固定資産)の調整額は、各セグメントに帰属しない本社部門にかかる設備投資額です。
  - (3)減価償却費及び償却費の調整額は、各セグメントに帰属しない本社部門にかかる減価償却費及び償却費です。
  - (4) 持分法による投資損益の調整額は、各セグメントに帰属しない本社部門にかかる持分法による投資損益です。
  - 3 本社部門損益等は各セグメントに帰属しない収益・費用を指し、主に金融収支から構成されています。

## 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

	レポーティングセグメント			その他の事業		细軟炉	
	コアコン ポーネント	電子部品	ソリュー ション	(注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結合計
売上高							
外部売上高	145, 661	83, 654	246, 124	2, 599	478, 038	_	478, 038
セグメント間取引	195	210	6, 883	831	8, 119	△8, 119	_
合 計	145, 856	83, 864	253, 007	3, 430	486, 157	△8, 119	478, 038
事業利益 (△損失)	14, 188	△3, 008	18, 879	△10, 129	19, 930	_	19, 930
本社部門損益等(注)3	_	_	_	_	_	_	24, 633
税引前利益	_	_	_	_	_	_	44, 563
その他の項目							
設備投資額 (有形固定資産)	40, 566	7, 240	4, 188	2, 405	54, 399	4, 616	59, 015
減価償却費及び償却費	11, 390	8, 299	13, 508	2, 566	35, 763	3, 014	38, 777
研究開発費	6, 470	3, 097	9, 212	8, 926	27, 705	_	27, 705
持分法による投資損益	_	_	87	_	87	345	432

- (注) 1 「その他の事業」の区分はレポーティングセグメントに含まれない事業セグメントであり、主にGaNデバイス事業及びレポーティングセグメントに帰属しない研究開発費等です。
  - 2 調整額は次のとおりです。
  - (1)セグメント間取引の調整額は、セグメント間取引消去です。
  - (2) 設備投資額(有形固定資産)の調整額は、各セグメントに帰属しない本社部門にかかる設備投資額です。
  - (3)減価償却費及び償却費の調整額は、各セグメントに帰属しない本社部門にかかる減価償却費及び償却費です。
  - (4) 持分法による投資損益の調整額は、各セグメントに帰属しない本社部門にかかる持分法による投資損益です。
  - 3 本社部門損益等は各セグメントに帰属しない収益・費用を指し、主に金融収支から構成されています。